

市民のための司法をめざして

多摩の市民に身近な司法サービスを提供するため
弁護士会多摩支部が設立されて10年を迎えます。
これからも多摩支部は地域のみなさんとともに歩
みます。

2008 2/16(土)・3/15(土)

京王プラザホテル八王子

八王子市民会館大ホール

予約不要・入場無料

I シンポジウム

「地域から司法を考える～いま多摩の弁護士に求められるもの」

2/16(土)

午後2時～午後5時

開場：午後1時30分

京王プラザホテル八王子



多摩弁護士会館

II 映画上映会&トークイベント

ジャーナリスト 江川紹子 - えん罪を語る

3/15(土)

午後1時～午後5時

開場：午後12時30分

八王子市民会館大ホール



第1部

周防正行監督作品

映画「それでもボクはやってない」上映

第2部

ジャーナリスト 江川紹子 - えん罪を語る

主催 東京弁護士会・多摩支部
第一東京弁護士会・多摩支部
第二東京弁護士会・多摩支部
後援 八王子市

ごあいさつ

多摩地域住民により身近な司法サービスを提供するための拠点として弁護士会多摩支部が設立されて10年を迎えます。私たち多摩の弁護士は、地域の皆様に支えられて法律相談、民事・刑事の裁判手続はもとより市民の司法参加などいずれの分野でも熱心にとりくんできました。私たちはこれからも多摩地域の自治体、諸団体、市民とともに手を携えて、地域にあるさまざまな人権問題などの解決の担い手としての役割を果たします。

2月16日(土)「地域から司法を考える」シンポジウムでは、司法制度を利用する立場から、多摩地域の司法を充実、発展させるためのとりくみについてともに語り合ひましょう。

3月15日(土)映画「それでもボクはやってない」上映と「江川紹子ーえん罪を語る」トークイベントでは、日本の刑事司法のかかえる問題について皆様とともに考えたいと思います。

お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

10周年記念事業実行委員会

2/16シンポジウム「地域から司法を考える～いま多摩の弁護士に求められるもの」

プログラム

1. 支部活動の紹介「10年の歩み」
2. パネルディスカッション

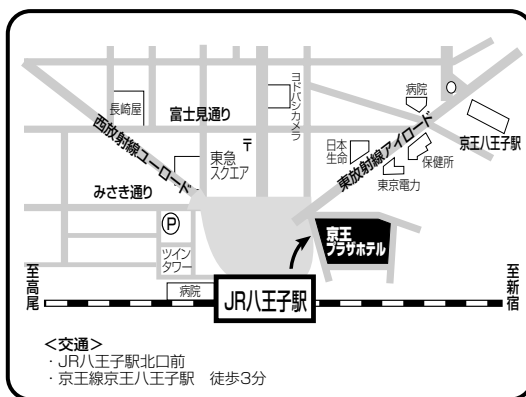
パネリスト

- 桂 教夫 (かつら・のりお) 東京都商工会連合会会長
内田 紀子 (うちだ・としこ) 消費生活専門相談員
永瀬 登 (ながせ・のぼる) 東京地方裁判所労働審判員
後藤 道夫 (ごとう・みちお) 都留文科大学教授

コーディネーター

- 杉井 静子 (すぎい・しずこ) 弁護士

会場案内



<交通>
・JR八王子駅北口前
・京王線京王八王子駅 徒歩3分

3/15「江川紹子ーえん罪を語る」～映画上映とトークイベントのご紹介

プログラム

1. 映画「それでもボクはやってない」上映会

ストーリー

フリーターの金子徹平(加瀬亮)はIT会社の面接へ向かう途中、痴漢に間違われ、罪状の否認を続けるうちそのまま警察署に拘留されることに。罪を認めれば相手と示談の上、すぐに釈放されると聞かされるが、自分の無実を主張し続け、ついには検察から起訴されてしまう。母・豊子、友人の斉藤は、徹平の潔白を信じて右往左往した結果、新人弁護士・須藤莉子(瀬戸朝香)と裁判官出身の老練な弁護士・荒川正義(役所広司)に出会い、助力を求める。

CAST/STAFF

フリーター・金子徹平: 加瀬 亮
新人弁護士・須藤莉子: 瀬戸朝香
徹平の友人・斉藤達雄: 山本耕史
徹平の母・金子豊子: もたいまさこ
主任弁護士・荒川正義: 役所広司

監督: 周防正行

製作: フジテレビジョン、アルタミラピクチャーズ、東宝

コピーライト: (c) 2006 フジテレビジョン アルタミラピクチャーズ 東宝

2. トークイベント「江川紹子ーえん罪を語る」

江川 紹子 (えがわ・しょうこ) ジャーナリスト

～主な出演番組～

テレビ朝日 『やじうま』プラス

日本テレビ 『ウェークアップ! ぶらす』

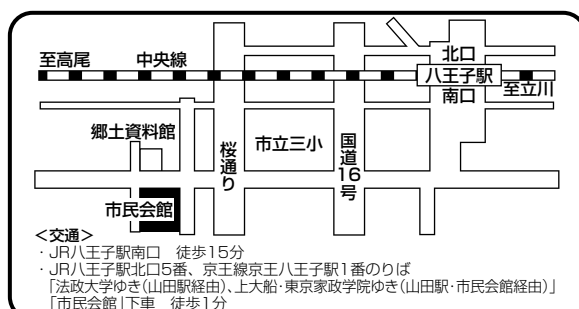
TBSテレビ 『サンデーモーニング』 他多数

～主な著書～

『冤罪の構図』、『名張毒ブドウ酒殺人事件ー六人目の犠牲者』

『オウム事件はなぜ起きたかー魂の虜囚』上・下巻 他多数

会場案内



<交通>
・JR八王子駅南口 徒歩15分
・JR八王子駅北口5番、京王線京王八王子駅1番のりば
「法政大学ゆき(山田駅経由)、上大船・東京家政学院ゆき(山田駅・市民会館経由)」
「市民会館」下車 徒歩1分